

わ

ア

わ

レクチャー  
シリーズ

vol.4 知らないうちに

[講師] 金川晋吾 写真家

はじまつていて、いつ終わるのか  
わからない

か

ト

た

ら



し

な

が

も

い



2024年  
1 / 14 日 14時 - 16時  
山口情報芸術センター「YCAM」  
スタジオA ©参加無料(要申込)

# わ

# わ

## 作品を前にしたときの

「わからない」という感覚を出発点に、

アートの奥深さに迫るレクチャーシリーズの第4弾



写真家

**金川晋吾**

**KANAGAWA Shingo**

1981年京都府生まれ。神戸大学発達科学部卒業。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。2016年『father』（青幻舎）、21年『犬たちの状態』（太田靖久との共著、フィルムアート社）、23年『長い間』（ナナルイ）、『いなくなっていない父』（晶文社）、『集合、解散!』（植本一子、滝口悠生との共著、自費出版）を刊行。長崎のカトリック文化や平和祈念像、自身の信仰をテーマにした『祈りと長崎（仮）』（書肆九十九）を来年の4月刊行予定。近年の主な展覧会に、22年「六本木クロッシング2022展：往来オーライ!」森美術館など。

モデレーター

**原泉 HARA Izumi**

独立行政法人国立美術館 国立アトリサーチセンター研究員。2018年よりYCAMエデュケーターとして鑑賞プログラムの企画を担当。2023年より現職。共著書に『ここからどう進む？ 対話型鑑賞のこれまでとこれから アート・コミュニケーションの可能性』（淡交社、2023年）がある。

金川晋吾は写真家という肩書でありながら、写真と文筆というふたつの方法で作品を世に送り出しています。たとえば、失踪を繰り返す自身の父のポートレイトを撮影し続ける一方で、その父についての書籍を著してきました。制作を通じて「わからないさ」と向き合ってきた金川。今回のレクチャーでは、アート作品だけでなく、家族、他人、自分自身という、“知らないうちにはじまっていて、いつ終わるのかわからない”人との関係性にも光が当てられるでしょう。

《これまでのシリーズでいただいた参加者と講師の言葉》

### vol.1 「わからない」を紐解く

わからないを分類しようと思ったら

もっとわからなくなった。(参加者より)

講師：会田大也 (YCAMアーティストック・ディレクター)

### vol.2 「わからない」からはじまるコミュニケーション

わからない、だから興味がない。

ではなく、わからない、だから興味湧く。

講師：福のり子 (京都芸術大学 名誉教授)

### vol.3 「わからなさ」の重さをはかる

わからない、それでもなおわかろうとしてみたい。

ただしそれにはすごき力がある。

講師：渡辺健一郎 (俳優・批評家)

### [イベント参加に際して]

- 車椅子でご来場の方、補聴システムなどのサポートが必要な方は、事前にお知らせください。
- 多目的トイレはYCAM内に3カ所あります。
- 有料の託児サービスがあります(1人700円、2人目~500円)。ご希望の方は1月7日[日]までにお申し込みください。
- その他、ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

### わたしもアートがわからない vol.4

知らないうちにはじまっていて、いつ終わるのかわからない

2024年1月14日[日] 14時-16時

会場=山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

参加無料 (要申込)

### [申込方法]

- ウェブサイトからフォームに記入
- YCAM 1階のチケットインフォメーションにて直接予約

※対象：中学生以上、定員：35名

※2023年10月20日[金] 10時より先着順



ycam.jp



Creative City Network of Japan

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団 助成：令和5年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業  
後援：山口市教育委員会 技術協力：YCAM InterLab 企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

山口情報芸術センター

Yamaguchi Center for Arts and Media

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222

www.ycam.jp information@ycam.jp

